



世界史 B 問題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. この問題用紙は 14 ページまでである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは、世界史 B の問題である。解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に、必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験番号が正しいかどうか受験票と照合し確認すること。
5. 解答はすべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外の所には何も記入しないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正は消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
10. 解答用紙は持ちかえらないこと。
11. この問題用紙は必ず持ちかえること。
12. この試験問題は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
	  

〔 I 〕 次の文章を読み、下線部(1～10)にかんする設問(1～10)に答えなさい。

紀元前 11 世紀頃に殷を滅ぼした周は、鎬京に都をおき、華北一帯を統治した。ただし、周王が直接に統治したのは都の周辺地域に限られ、それ以外の地域の統治は、世襲の封土を分与された各地の諸侯にゆだねられていた。このような分権的な政治体制は、⁽¹⁾「封建」とよばれた。周辺民族に圧迫され、都を東遷させた紀元前 8 世紀以降になると、周王の影響力はしだいに失われていく。各地の諸侯は互いに競合し、周王の権威を利用して、諸侯の盟主＝「覇者」となることを目指す者もあらわれた(春秋時代)。いわゆる戦国時代に入ると、諸侯は周王の権威までも無視するようになり、みずから王を称するようになっていく。有力な諸侯間の抗争を通じて、最終的には、戦国の七雄⁽²⁾とよばれる少数の強国が並立する局面を迎える。この時期には、有力諸侯は、領域的な支配の拡張を目指すとともに、各地で積極的な産業振興を図った。また、このような社会秩序の急激な変化の中から、多様な新思想が登場した。⁽³⁾

有力な地方勢力が割拠する状況は、⁽⁴⁾「七雄」の中で最も西に位置した秦による統一で終結した。中国の統治者として、はじめて「皇帝」の称号を名のった始皇帝は、郡県制の施行など、さまざまな統一政策を強権的に推進していった。始皇帝の死後、各地には反乱が続出し、秦はまもなく滅亡する。新たに登場した漢は、武帝の時代に最盛期を迎える。充実した国力を背景に、武帝は、積極的な対外拡張政策を⁽⁵⁾うちだしていった。しかし、それにとまなう巨額の財政支出をまかなうために、やがて塩や鉄の専売などを含む、新たな財源を確保するための経済政策⁽⁶⁾があいついで講じられ、民衆の生活をしだいに疲弊させていった。漢は、1 世紀初めに、外戚である王莽により一時帝位を奪われるものの、まもなく再興される(後漢)。後漢の時代には、地方の有力者の間に儒学的教養が広く浸透し、それを足がかりに、彼らは官界での立場を築いていった。

2 世紀末の黄巾の乱に続く動乱の中で、漢の帝位は魏に継承されるが、魏は、中国南部を拠点とする呉・蜀との対立にまきこまれていく。その後、魏の帝位を継承した晋は、黄巾の乱の約百年後に統一を回復する。しかし、それは一時的なものにすぎなかった。まもなく北方の遊牧系民族が蜂起し、華北を占拠したとこ

ろから、中国の歴史上はじめて中国の南北に複数の王朝が長期に並立する時代を迎える。一方には、五胡十六国の興亡の末に華北を統一した北魏とその系譜を継ぐ諸王朝が、他方には、江南の地域を拠点に再興された晋とその系譜を継ぐ諸王朝が、隋による統一までの二世紀近くにわたって対峙し続けたのである。この時代は、名門の家柄が貴族として持続的に勢力を維持したことで特徴づけられる。⁽⁷⁾ その一方では、社会的格差を是正し、そのことにより、国家の税収を確保することを目ざした新たな土地政策も試みられていた。⁽⁸⁾ また、晋の再興に際して、華北から大量の人口流入があったことによって、長江中・下流域の開発⁽⁹⁾はその後急速に促進されることになった。仏教の普及が進んだのもこの時期であり、それに刺激されて、⁽¹⁰⁾道教の教団も新たに組織され、仏教に対抗する勢力に成長していった。長期にわたる南北の分裂期は、後の唐の繁栄を着実に準備する時期でもあったのである。

設問 1 「封建」にかんする説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 世襲の封土を分与され、諸侯となったのは、周王と同姓の親族に限られ、異姓の者は排除された。
- B. 周王と諸侯の家臣たちも、一定の地位と封土を与えられ、それを世襲した。
- C. この政治体制の下に、母方と妻方を含む親族集団全体を規律する宗法が発達した。
- D. 周王の地位を継承する長子以外の王子たちには、新たに獲得された辺境の地が支給された。

設問 2 春秋時代の代表的な覇者は、「春秋の五覇」と称されることがある。この「春秋の五覇」を輩出した諸国のうち、「戦国の七雄」にも含まれるものはどれか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 燕
- B. 魏
- C. 趙
- D. 斉

設問 3 この時代の思想動向に関連する説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 孟子は、王朝交替を左右する天命の動向は民意を通じて表わされるとし、易姓革命を肯定した。
- B. 荀子は、望ましくない社会環境から人の悪は生みだされるとし、礼による社会的矯正の必要性を強調した。
- C. 墨家集団は、兼愛説によって家族関係の解体を訴え、非攻説によって、無抵抗主義を主張した。
- D. 陰陽家は、陰陽と五行の関係から、天体運行や自然現象と人間社会との相関性を説いたが、このような考え方は、後に異端視された。

設問 4 戦国時代中期、しだいに強大化する秦に対して、東方の六国がどのように対処すべきかをめぐって、二つの対立する立場があった。秦に対抗して六国が同盟することを求める合従説と、六国が個別に秦と同盟することを求める連衡説である。このような説を武器に、各国の外交政策に深く関与した者たちは、いわゆる諸子百家の中でどのような思想集団とよばれるか。その名称を解答欄に記入しなさい。

設問 5 このような政策の一環として、この頃、新たな郡が西方に設置されている。その中には、後に、主要なオアシス都市のひとつに成長し、中央アジア経由で中国に仏教が流入する際の窓口となって、千年あまりにわたり石窟寺院が造営されていった都市も含まれる。それはどれか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 張掖
- B. 玄菟
- C. 酒泉
- D. 敦煌

設問 6 この時期に行なわれた経済政策の説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 戸口調査や土地の測量を厳正に行なうことで、戸籍や土地台帳の公正性を高め、それによる税収の安定的な確保を目ざした。
- B. 特定地域出身の商人に専売事業を独占的に委託することにより、税収を高いレベルで安定化させることを目ざした。
- C. 物価の低落時に、政府が余剰な商品を購入し、物価が高騰した際にそれを売り出すことで、政府側の利益の確保と物価の維持を目ざした。
- D. 中小の商人に低利の融資を優先的に提供することにより、健全な市場の形成と納税者のすそ野を広げることを目ざした。

設問 7 漢代には、地方から有為の人士を中央に送りだすルートとして、地方長官が官僚候補者を推薦する郷挙里選が導入されたが、しだいに有力者の子弟の登竜門と化していった。この時代にも、中央から任命された官僚が、地方在住の官僚候補者を等級に分けて中央に推薦していた。このような官吏任用法は、結果として、有力者の子弟だけが高級官僚の地位を占めるような状況をもたらし、名門の家柄を固定化したといわれる。この官吏任用法の名称を、解答欄に記入しなさい。

設問 8 この時期に行なわれた土地政策の説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 国が大土地所有者から一部の土地を接收して、一般の農民や流浪の民に開放した。
- B. 一定年齢の農民に、国から土地が支給されたが、その際には、妻・奴婢・耕牛対象の分がさらに付加された。
- C. 地主の徴収する小作料に国が一定の制限を課し、収穫の半分をその上限とした。
- D. 人頭税と土地税が一本化され、既存の土地に対しては税額が恒久的に固定化された。

設問 9 この時期に行なわれた長江中・下流域開発の説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 貴族の保有する荘園では、生活必需品を自給するとともに、手工業製品を生産するなど、多角的な経営が行なわれた。
- B. 湿地帯を干拓して新たな農地が造成され、集約的な稲作が普及するようになった。
- C. 長江下流域では綿織物や生糸の生産が盛んになり、長江中流域が穀倉地帯として開発が進んだ。
- D. 晋が新たに都を定めた建康は、中国の東西南北を結びつける水運ネットワークの中心に成長した。

設問10 中国の仏教の歴史に関する説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 西域出身の仏図澄は、仏教経典の漢訳を通じて仏教教理の基礎を中国に定着させた。
- B. 唐代に盛んになった浄土宗と禅宗に対する信仰は、宋代以降、朱子学の隆盛とともに衰退していった。
- C. ヴァルダナ朝のハルシャ王の保護の下に仏教を学んだ玄奘は、帰国後『大唐西域記』を著した。
- D. チベット仏教は、元代にモンゴル人の間に広まり、清代には藩部全域で信者を獲得していった。

〔Ⅱ〕 次の文を読み、空欄(ア～オ)に当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。また、下線部(1～5)にかんする設問(1～5)に答えなさい。

人間が羊の飼育を始めたのは古代メソポタミア文明にまで遡るとされるが、以来、人びとは羊の改良に努め、中世ヨーロッパでは羊が国家の存亡を左右するまでに貴重な家畜となった。乳や肉、毛皮に加えて、その重要性を高めたのは高い保温性と保湿性を備える羊毛であった。スペインでは毛の縮れが細かく、長くて細いメリノ種への改良に成功し、王侯貴族や聖職者らは競ってこれを飼育して富を蓄積した。スペイン女王 ア はメリノ種の輸出を禁じて保護し、コロンブスの新大陸遠征の経費を羊毛から得られる収益で支援した。

イギリスも良質の羊毛を産出し、政府の重要な財源とした。⁽¹⁾当時出版された書物の中の一節に、次のような記述がある。

「…しかし、以上のべたことだけが窃盗の多い唯一の必然的な原因ではありません。私の考えますところでは、もう一つ、あなた方イギリス人だけに特有な原因があります。」「といわれますと、一体それは何でしょうか」と、ここで枢機卿はいわれました。「他でもありません(と私は答えました)、イギリスの羊です。以前は大変おとなしい、小食の動物だったそうですが、この頃では、なんでも途方もない大喰いで、その上荒々しくなったそうで、そのため人間さえもさかんに喰殺しているとのこと。おかげで、国内いたるところの田地も家屋も都会も、みな喰い潰されて、見るもむざんな荒廃ぶりです。そのわけは、もし国内のどこかで非常に良質の、したがって高価な羊毛がとれるところがあると、代々の祖先や前任者の懐にはいっていた年収や所得では満足できず、また悠々と安楽な生活を送ることも満足できない、その土地の貴族や紳士や、その上自他ともに許した聖職者である修道院長までが、国家のためになるどころか、とんでもない大きな害悪を及ぼすのもかまわないで、百姓たちの耕作地をとりあげてしま⁽²⁾い、牧場としてすっかり囲ってしまうからです。…」

羊毛はイギリスからイタリア諸都市やフランドル地方に輸出されて、毛織物に

加工された。特に羊毛の脱脂や染色に秀でたフランドル産毛織物は、国際貿易の花形商品に発展した。イギリス国王 イ はカペー朝の断絶に王位継承権を主張して開戦し、羊毛に関税や輸出付加税を課して重要な財源とした。この政策は羊毛の獲得を容易にして国内の毛織物業者に有利に働き、毛織物は輸出商品へと転じた。しかし、イギリス毛織物業が ウ から機械を用いた近代的な工場生産へと移行するには長い道程が必要であった。また羊毛工業向けに開発された紡績機や織機は、技術的な理由からむしろ木綿工業に適用され、イギリスの羊毛工業の機械化は綿工業に遅れることになった。

産業革命が進展するにつれて、羊毛生産におけるイギリスの地位は低下し、主要産地はオーストラリアやニュージーランド、北米諸国などに移行した。綿織物に押されたとはいえ、毛織物はなお重要な地位を占めた。特に第1次世界大戦以降、軍服などの軍需品の原料として羊毛の重要性は世界的に高まった。世界恐慌に直面するとイギリス政府は エ で連邦経済会議を開催し、域内産業の保護を目的に特惠関税制度を導入した。このためオーストラリアはイギリス製品に対しては特惠待遇を、重要な羊毛輸出先であった日本の繊維製品に対しては高率関税を課さざるを得ないジレンマに陥った。1936/7年の日豪貿易紛争は解決を見たが、第2次世界大戦の勃発と共にイギリスはオーストラリア産羊毛の独占的買付契約を締結し、日米英開戦で日豪羊毛貿易は全面的に停止した。戦後はアメリカ国務長官 オ が提案したヨーロッパ経済の復興計画や朝鮮戦争の勃発は世界の羊毛需要を急増させたが、その後は化学繊維の普及によって繊維産業に占める羊毛の地位は低下していった。

設問 1 下線部(1)の書物の著者と書名を解答欄に記入しなさい。

設問 2 下線部(2)にかんして、この時代の囲い込みの説明として正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 毛織物市場が拡大したので、領主や地主は農民の耕作地を共同放牧地に転換させた。
- B. 地主のヨーマンは大規模な土地の囲い込みを進め、農業技術や農業経営の変革も実施した。
- C. 農民が土地を失って社会不安が生じたので、政府はこれを禁止する態度を取った。
- D. 牧羊と食料の増産を目的にしたもので、議会や政府が奨励する合法運動として大規模に行われた。

設問 3 輸出されるすべての羊毛は、下線部(3)の戦争でイギリスが獲得した港町に集荷され、特定の商人に羊毛輸出の独占権が与えられた。この港町はどこか。正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. シェルブール
- B. カレー
- C. ボルドー
- D. マルセイユ

設問 4 下線部(4)にかんして、世界恐慌に直面して国際機関や各国政府がとった政策の説明で誤っているものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 世界恐慌で経済が混乱し、国際収支も悪化して金が国外に流出し始めたので、まずフランスが、その後にイギリスとアメリカが金本位制を停止した。
- B. イギリスは、緊縮財政や保護関税を導入する一方で、経済関係の深い国々との間でポンド・スターリングを決済通貨とする通貨ブロックを結成した。
- C. アメリカは農業生産を制限し、余剰生産物を政府が買い上げるなどして農産物価格を安定化させ、農民の救済とその購買力を回復させようとした。
- D. 国際連盟はロンドンで世界経済会議を開催し、直面する通貨・経済問題を協議したが、アメリカの消極的姿勢やドイツの反対でほとんど成果をあげられなかった。

設問 5 下線部(5)の戦争にかんする説明で誤っているものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. 韓国と北朝鮮の軍事衝突に対して、ソ連代表の欠席のまま緊急安全保障理事会が開催され、北朝鮮を侵略者としてアメリカ軍を中心とする国連軍の出動を決議した。
- B. 北進する国連軍に自国の安全保障の危機を見た中国が人民義勇軍を派遣したのに対して、国連軍最高司令官マッカーサーは中国領への爆撃と核兵器の使用を主張して、アイゼンハワー大統領に解任された。
- C. この戦争で日本は、アメリカ軍から軍服や軍用毛布など繊維製品を含む大量の戦争関連製品の発注を受け、深刻な不景気から急速に回復した。
- D. この戦争が勃発すると、アメリカは日本に警察予備隊を創設させて再軍備化の道を開き、沖縄と小笠原の軍事占領を継続しつつ日本の主権回復を認めた。

〔Ⅲ〕 以下の文章(ア～コ)は 1900 年代から 1920 年代にかけて結ばれた条約、密約、宣言、外交文書、議会教書の一部分である。文中の空欄(A～I)には国名が入る。なお、…は中略を表し、[]は、文意を通りやすくするために補足してある。これを踏まえて、以下の設問(1～5)に答えなさい。

(ア) [A] 政府は同政府により開発されたメソポタミア油田からの採掘原油の純生産量の二五%を実勢レートで [B] 政府あるいはその被指名者に与えることを誓約する。

(イ) [B] , [A] , [C] は、 [D] が地中海の勢力均衡維持に関心を持ち、 [E] のアジア地域の全部および一部の分割の場合には、 [D] が…アンタルア地方に隣接する地中海地域において、正当な分け前を獲得することになる[のを保証する]。

(ウ) [A] 政府と [C] 政府は、ペルシアの領土保全と独立を尊重することに相互に関与しており、…一方では⁽ⁱ⁾ [C] 国境の隣接もしくは近隣のペルシア諸州において、他方ではアフガニスタンとベルジスタン [バルチスタン]^(**)との国境諸地域において、その平和と秩序の維持に特別の利益をもつことを考慮し、…以下の事項について合意した。… [C] としては、第一項と第二項で言及された両ラインの間に位置するペルシアの諸地域において [A] 国民に供与されたいかなる利益についても、 [A] との事前の了解なしには反対しないことを約束する。

注記：文中の「第一項」は点線部(*)を、「第二項」は点線部(**)をさす。

(エ) [E] 皇帝は、同盟諸国の諸君主に対し、エーゲ海のエノスと黒海のメディアを結ぶ線の西に位置するヨーロッパ大陸の [E] 領を、アルバニアを除いて、割譲する。

- (オ) 政府は、… からそれに属する領域を分離することを最終目的とする努力のすべてを非とし、こうした犯罪的行動の恐ろしい結果を衷心から遺憾とする。… 政府はさらに次の義務を負う。…六月二八日の陰謀関与者に対する裁判審理を開始すること。… 政府からそのために派遣された諸機関が関連調査に参加すること。
- (カ) 帝国政府ハ 政府ノ提議ニ応シテ其ノ友好ニ酬ヒ、且今次ノ派兵ニ於テ聯合列強ニ対シ歩武ヲ斉シウシテ履信ノ実ヲ挙クル為〔 〕速ニ軍旅ヲ整備シ、先ツ之ヲ浦塩ニ発遣セムトス。
- (キ) 公正な、または民主的な講和は、…ツァーリ君主制の打倒後に の労働者と農民がもっともきっぱりと根気よく要求してきたものであるが、政府がこのような講和とみなしているのは、無併合、無賠償の即時の講和である。
- (ク) は、一八九八年三月六日に中国と締結した条約、および山東省にかかわるその他すべての取り決めに基づいて獲得した、すべての権益、権利、特権、とりわけ、膠州地域に関するもの、鉄道、鉱山、海底ケーブルについて、放棄し、これらは日本に与えられる。
- (ケ) 私⁽ⁱⁱ⁾は議会に、 政府の最近の行動は、 の政府と人民とに対する戦争に他ならないことを宣言し、このように強制的に与えられた交戦国としての地位を公式に受け入れることを…勧告します。
- (コ) われわれは の人々が民族としての地位を保護され保障されることを望んでいる。⁽ⁱⁱⁱ⁾ 彼らには自治的發展のため、最大限の自由な機会を与えられるべきである。

設問 1 国名 に当てはまる国名を以下の選択肢(1～12)から選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- 選択肢： 1. イギリス 2. イタリア
 3. オスマン帝国 4. オーストリア＝ハンガリー帝国
 5. ギリシア 6. スペイン
 7. セルビア 8. フランス
 9. ベルギー 10. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
 11. エチオピア帝国 12. ルーマニア

設問 2 文章(ア～コ)を下記のように左から右へ年代順に並べた場合、, , に当てはまるものを選び、その記号を解答欄にマークしなさい。



設問 3 下線部(i)の地域で起こった以下の出来事(A～D)を年代順に並べた時、3番目に来る出来事を選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A. イギリス人の投機家にタバコの独占販売権が与えられたことに反発した民衆がタバコをボイコットする運動を起こした。
 B. 国内の各地で混乱が続く中、レザー＝ハーンがクーデタを起こし、国軍最高司令官となって実権を握った。
 C. トルコマンチャーイ条約によって北西部の領土を失い、領事裁判権を含む不平等な条件を受け入れさせられた。
 D. 民衆の立憲制要求運動の高揚を前にして、国王は保守派の大臣を罷免して、議会開設と憲法制定を受け入れた。

設問 4 下線部(ii)の「私」に当てはまる人名を解答欄に記入しなさい。

設問 5 下線部(iii)に該当しない民族を以下の選択肢(A～D)の中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A. エストニア人

B. クロアチア人

C. スロヴェニア人

D. チェコ人

〔Ⅳ〕 17世紀のイギリスでは、チャールズ1世が国王の支配権は絶対的なものだと主張し、絶対王政の強化を試みるが失敗し、内乱が勃発する。内乱に至った政治・経済・宗教の要因について、以下の語句をすべて用いて、250字以内で説明しなさい。

ジェントリ　ピューリタニズム　スコットランド　マグナ・カルタ